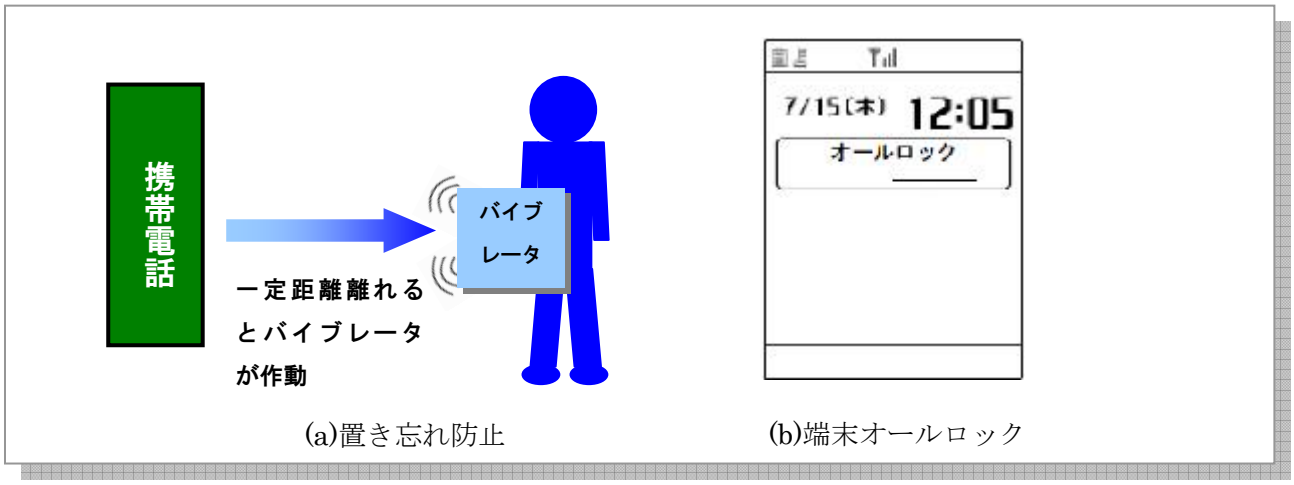
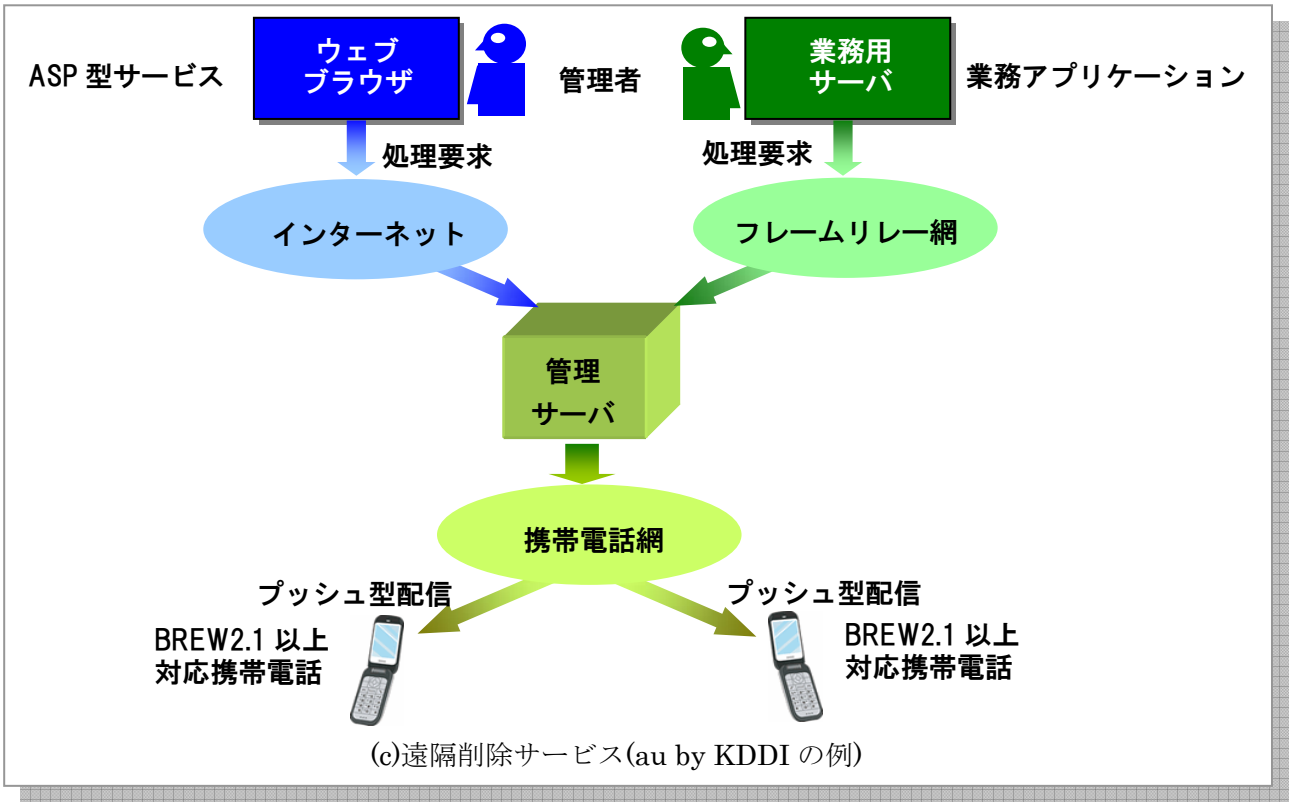
【技術分類】１－４－３　基本設定／セキュリティ設定／無断使用防止
【技術名称】１－４－３－１　置き忘れ／盗難対策

【技術内容】
(1)概要：他人の無断使用を防止する機能を設定する。
(2)種類：(A)予防対策、(B)保護対策、(C)事後対策、等がある。
(A)予防対策：置き忘れ防止用にバイブレータを本体と別に持ち歩き、本体と一定距離以上離れたときに専用バイブレータが振動して置き忘れを知らせる、等がある（図(a)）。
(B)保護対策：暗証番号等の本人認証手段を用いて端末操作をロックする（図(b)）、等がある。
(C)事後対策：端末紛失時の情報漏洩対策機能として、携帯電話アプリケーション標準化団体 OMA※1 標準「携帯電話リモート管理仕様 OMA DM」がある。端末内データをリモート経由で初期化する。携帯電話事業者センターから削除コマンドを送信して、端末に保存してある情報を遠隔で削除する事業者サービス(図(c))、等がある。

【図】盗難対策



(a)置き忘れ防止　(b)端末オールロック



(c)遠隔削除サービス(au by KDDI の例)

「BREW」: QUALCOMM Incorporated. の登録商標

出典：(a)(c) 本標準技術集のために作成
(b) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、基本編、p.200
【導入機種例／時期】(a) ツーカー「TH171」／1997 年 11 月発売
(b) NTT ドコモ「N900i」／2004 年 2 月発売
(c) NTT ドコモ「KO209i」／2000 年 12 月 4 日発売／置き忘れヘルプ機能※2
(d) NTT ドコモ「F900iC」／2004 年 8 月 7 日発売／おサイフケータイ※3・遠隔ロック

【出典／参考資料】
(b) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、2004 年 4 月発行
http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/foma/900i/n900i/index.html
(参考)(a) ツーカーの HP、1997 年 10 月 31 日発表
http://www.tu-ka-kansai.co.jp/news/release/1997/release/97103101.html
(参考)(c) 日経 BP の HP、2006 年 2 月 27 日検索
http://nikkeibp.jp/sj2005/special/58/06.html

※1「OMA」: Open Mobile Alliance
※2 置き忘れヘルプ機能（置き忘れた場合、同じ電話から設定時間内に設定回数かけることで、登録メッセージを画面表示し、自動的にロックし、あらかじめ登録した番号にのみ発信できる）
※3「おサイフケータイ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標